

これからの新学部 提案と考察

～成長分野・文理融合・グリーン・デジタル～

第3回

3月29日 **水** 15:00～15:40

- Zoomウェビナー形式
- 事前申し込み必要(締め切り3/24)
- 参加費無料

大きな社会構造の変化を迎えている現在、大学は様々な社会課題への対応を求められると共に、18歳人口の減少という大きな壁にも直面しています。その中で、以前のセミナーでも紹介した大学振興部会や教育未来創造会議の答申に沿った成長分野への支援策が文部科学省より出てきました。それらを踏まえた上で、私なりに考えている新学部のアイデアと考察を計3回にわたって紹介させていただきます。(今回は第3回目の開催です)

講演者 株式会社島津理化・江波戸幸博

◇視聴申し込みは下記URLまたは島津理化HPからお願いします

<https://forms.office.com/r/HuvZZZj1TV>

◇セミナーに関するお問い合わせは講演担当・江波戸(えばと)まで
ebato@shimadzu-rika.co.jp

□第3回 3月29日(水) 15:00～15:40

データサイエンス系学部の考察

日本における情報系の人材不足については様々な産業分野において、特に海外との差において危機感が増しています。その中で、国としても未来への基盤作りの上で、デジタル社会の”読み・書き・そろばん”である“数理・データサイエンス・AI”の人材育成を打ち出しています。

データサイエンス学部が滋賀大学に出来てから、近年は新設が増えています。全ての学部が同じ内容でもなく、一体データサイエンスとは何かを考える中で、まずは様々な大学の事例を見ていく機会としての講演とします。

【講演内容】

- 1) データサイエンスとは？その社会的背景
- 2) 最近の動向
- 3) データサイエンス系学部事例紹介
- 4) その他

◇視聴申し込みは下記よりFormsへジャンプして登録も可能です。
(島津理化HP内にも案内あります、“島津理化 セミナー”で検索下さい)

ウェビナー視聴申し込みはこちらから